

NEWS RELEASE

報道機関各位



学校法人尚綱学園
熊本市中央区九品寺2丁目6-78
TEL 096-364-0116

【 尚綱大学・尚綱大学短期大学部 】 令和4年9月27日

「尚綱公開講座」開催 人間探求－共存共栄－

〈内容〉

尚綱大学・尚綱大学短期大学部では、「人間探求－共存共栄－」をテーマに尚綱公開講座を開催します。

令和2年度、同3年度は、新型コロナウイルス感染状況の影響で中止としていましたが、今年度は、3年ぶりに開催することとなりました。定員を制限したうえで、感染対策を行いながら2日間にわたり4講座を開催します。

記

テーマ「人間探求－共存共栄－」

- 開催日 令和4年10月15日（土）、22日（土）
- 場 所 九品寺キャンパス 大学1号館10階ホール（熊本市中央区九品寺2丁目6-78）
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

3.内 容

開講日		I（9：30～11：00）	II（11：10～12：40）	
10月15日 （土）	開 講 式	「熊本の郷土料理」 尚綱大学短期大学部 食物栄養学科 助教 小林 康 子	「フレイル予防と食事 ～住み慣れた町で生き生き暮らすには～」 尚綱大学 生活科学部 講師 大 柿 恵 子	
10月22日 （土）		「くまモンのブランド戦略」 尚綱大学 現代文化学部 教授 柳 田 紀 代 子	「未来を切り開く消費者の力 ～持続可能な社会形成のために～」 尚綱大学短期大学部 総合生活学科 教授 岩 下 紀 子	閉 講 式

4.受講料 受講講座数関係なく、資料代実費として2,000円徴収いたします。

※高校生以下は無料

5.申込先 〒862-8678 熊本市中央区九品寺2丁目6-78

尚綱大学・尚綱大学短期大学部 庶務会計課

<https://www.shokei-gakuen.ac.jp/univ/>

※詳細はリーフレットをご参照ください。

※送付資料 3枚（本紙を含む）

【本件に関わる問い合わせ先】

担当部署： 尚綱大学・尚綱大学短期大学部

担当者名：庶務会計課 植村

電 話：096-362-2011

e-mail：kokai@shokei-gakuen.ac.jp

令和4年度 尚絅公開講座

主催：尚絅大学・尚絅大学短期大学部

人間探求 — 共存共栄 —

【開講日時と講座内容】

開講日	I (9:30~11:00)	II (11:10~12:40)	
10月15日 (土)	「熊本の郷土料理」 尚絅大学短期大学部 食物栄養学科 助教 小林 康子	「フレイル予防と食事 ～住み慣れた町で生き生き暮らすには～」 尚絅大学 生活科学部 講師 大柿 恵子	
10月22日 (土)	「くまモンのブランド戦略」 尚絅大学 現代文化学部 教授 柳田 紀代子	「未来を切り開く消費者の力 ～持続可能な社会形成のために～」 尚絅大学短期大学部 総合生活学科 教授 岩下 紀子	閉講式

【開講場所】 尚絅大学・尚絅大学短期大学部 九品寺キャンパス大学1号館 10階ホール
熊本市中央区九品寺2丁目6番78号 ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

【対象者】 男女、年齢に関係なく、受講できます。

【受講料】 受講する講座数に関係なく、資料代実費として 2,000円をご負担いただきます。
なお、高校生以下は無料となります。

【申込方法】 はがきに ①郵便番号、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢と性別、⑤電話番号、
⑥受講希望講座名、⑦前回受講の有無、
なお、当学園webページ又はE-mailでもお申し込みできます。
個人に関する情報は、公開講座に関してのみ使用させていただきます。

※受講される方には、当日講義録をお渡します。
※全講座を受講された方には「修了証書」を授与します。
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
※定員75名になり次第締め切らせて頂きます。

【申込み・問い合わせ先】

尚絅大学・尚絅大学短期大学部
庶務会計課

〒862-8678

熊本市中央区九品寺2丁目6-78

TEL:096-362-2011

E-mail:kokai@shokei-gakuen.ac.jp

尚絅学園WEBページ

<http://www.shokei-gakuen.ac.jp/>

令和4年度「尚綱公開講座」各講義の概要

テーマ:「人間探求 ー共存共栄ー」

講師名	講義概要
小林 康子	熊本の食文化は地域によって異なります。各地で採れる自然の恵みを生かした特徴ある郷土料理が「ふるさとの味」として今日まで受け継がれてきました。しかし、地域の懐かしい味でも自分で作ったことがない、今では食べなくなったものが増えています。本講座では、熊本の郷土料理の特徴やその背景について紹介します。郷土料理を改めて見直すことで、熊本の素晴らしさに気づき、ふるさとの味を伝え継ぐきっかけになって欲しいと思います。
大柿 恵子	低栄養とフレイルは、超高齢化社会を迎えた我が国では、新たな大きな課題となっています。2025年には団塊の世代が75歳以上になり、さらなる社会保障費の増大が懸念されています。高齢者になっても、住み慣れた地域で仕事や趣味・旅行など自分らしく楽しい生活を続けるには、自立した生活ができることが重要です。公衆栄養学の視点で健康寿命を延ばす食事・食生活についてお話しします。
柳田 紀代子	2020年9月に熊本県と連携協定を締結し、くまモンの活動や巻き起こした現象について研究する「くまモン学」をはじめました。誕生から10年の短期間に世界の人気者になったくまモン。なぜここまで人気を得たのか、どんな成果をもたらしたのか、その秘密をお話しします。今回は、特別にくまモン本人もやって来ますよ！
岩下 紀子	便利な物や情報に囲まれた現在の生活を、美しい地球を守りながら時代の進展や移り変わりと共に続けていくために、私たちは何ができるのでしょうか。近年の大きな課題である持続可能な社会形成のために私たちが行動できることについて、本講座では日常生活もしくは消費という側面から、ジェンダーの視点も加えながら整理したいと思います。